瀬戸市連区別・年齢別・男女別人口

令和8年10月1日現在

＜目　　次＞

概　要 …… 1
1　人口推移及び増減 …… 2
2　人口推移及び増減【連区別】 …… 2
3　自然増減・社会増減 …… 3
4　自然増減・社会増減・市内転居【連区別】 …… 4
5　地域別転入・転出状況 …… 5
6　年齢3区分別人口の推移及び構成比 …… 6
7　年齢3区分別人口の構成比【連区別】 …… 6
8　年齢4区分別人口の推移及び構成比 …… 7
9　年齢4区分別人口の構成比【連区別】 …… 7
10　5歳階級別人口の推移及び人口ピラミッド … 8
11　年齢3区分別・男女別人口一覧【連区別】 … 9
12　年齢4区分別・男女別人口一覧【連区別】 …… 9
13　男女別平均年齢一覧【連区別】 …… 9
14　年齢別・男女別人口一覧【連区別】 …… 10
参考　町丁名一覧【連区別】 …… 22

瀬戸市　企画部　政策推進課

瀬戸市連区別・年齢別・男女別人口《概要》

令和８年１０月１日現在

総　人　口　　124, 303人　前年に比べ　0. 9%減

令和８年１０月１日現在の総人口は１２４，３０３人で、前年を１，１３４人（０．９%）下回りました。

連区別人口増減

連区別にみると、自然増減、社会増減及び市内転居のすべてにおいて増加した連区はありませんでした。反対に、自然増減、社会増減及び市内転居のすべてにおいて減少したのは長根連区、效範連区、水野連区、原山台連区、八幡台連区、菱野連区の６連区となりました。

自然増減・社会増減　自然増減　970人減　社会増減164人減

この１年間の出生者数が６１６人、死亡者数が１，５８６人で、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は９７０人の減となりました。

この１年間の転入者数と転出者数の差にその他の増減を加減した社会増減は１６４人の減少となりました。

平　均　年　齢　　49. 3歳　男47. 6歳　女50. 8歳

平均年齢は４９．３歳となり、前年と比べ０．４歳上昇しました。

連区別にみると、平均年齢を超えた連区は１２連区となり、萩山台連区で５８．９歳、八幡台連区で５７．３歳、品野連区で５５．９歳と、平均を大きく上回りました。一方、平均年齢が最も低い連区は祖母懐連区で４３．６歳、次いで山口連区で４４．８歳となりました。

『瀬戸市連区別・年齢別・男女別人口』は、住民基本台帳をもとに集計したもので、毎年４月１日、１０月１日を基準日とし集計公表しています。

年齢３区分別人口　年少人口　448人減　老年人口割合　30.7%

年少人口（０～１４歳）は前年より４４８人減少し、総人口に占める割合は１１．１%で前年を０．３ポイント下回りました。年少人口の割合が最も高い連区は祖母懐連区（１９．９%）で、山口連区（１４．４%）、水野連区（１３．６%）と続いています。最も低い連区は萩山台連区（６．２%）で、品野連区（６．４%）と続いています。なお、全ての連区で年少人口が老年人口を下回りました。

生産年齢人口（１５～６４歳）の割合は５８．１%で前年同一の数値となりました。生産年齢人口の割合が最も高い連区は菱野連区（６３．６%）で、效範連区（６２．３%）、長根連区（６２．２%）と続いています。最も低い連区は八幡台連区（４６．３%）と萩山台連区（４６．３%）で、次いで原山台連区（４８．４%）と続いています。

老年人口（６５歳以上）の割合は３０．７%となり、前年を０．２ポイント上回りました。老年人口の割合が最も高い連区は萩山台連区（４７．４%）で、八幡台連区（４６．４%）、品野連区（４３．３%）と続いています。最も低い連区は菱野連区（２３．９%）で、山口連区（２４．７%）、祖母懐連区（２４．８%）と続いています。

※結果表等における構成比は、四捨五入した関係で一致しない場合があります。

※この冊子及び「連区別・年齢（各歳）別・男女別人口」は、瀬戸市ホームページに掲載されています。

令和８年１０月　瀬戸市　企画部　政策推進課